



QA ネットワークの製造ラインへの

活用と現場での活かし方

と き 2025年 10月 20日(月) (1日コース 10:00~17:00)

ところ 中産連ビル 研修室(名古屋市東区白壁3-12-13) または、オンライン(Zoom配信)

ご参加 いただきたい方

- ✓ 設計開発、生産技術、品質管理、品質保証部門、生産部門などに所属し問題解決でお悩みの方
- ✓ QAネットワークを社内で展開する推進責任者、担当者
- ✓ その場限りの改善ではなく、仕組みに落とし込む改善が行いたい方
- ✓ QAネットワークを効果的に進めるポイントを学びたい方

本研修のねらい

QAネットワーク(品質保証の網)を構築し、不良品を工程内でどのように捉えていくか、発生防止と流出防止の両面から抽出し、対策を講じていく考え方を学びます。これにより、不良品を造らない・流さない仕組みを強化し、不良によるクレームとロスの発生を未然に防止することに繋がります。

POINT



本研修のポイント

- 工程内品質保証について理解が深まる
- QAネットワーク手法がわかる
- QAネットワークの活用ポイントがわかる

2. QAネットワーク手法の活用法

QAネットワークのモデル例①

ランク	発生防止				流出防止
	1	2	3	4	
1	◎	◎	◎	◎	◎
2	◎	○	○	△	△
3	◎	○	△	x	x
4	◎	△	x	x	x

注) ランクの定義と、ランク付け基準の基準には、いくつかの類似モデルがある。ここで示したものは、あくまでも一例である。

最速
(自工程完結)

合格

不合格

いくら流出防止レベルが高くても、発生防止が確実でないものは、◎印でも「最速」とは見えない

■発生防止ランク

- 1: 確実なポカヨケがある
- 2: 補助的なポカヨケがある
- 3: ポカヨケは無いが、工程能力はある
- 4: ポカヨケが無く、工程能力も不十分

■流出防止ランク

- 1: 設備的に異常検知が確実にできる
- 2: 一部は人に依存して検知している
- 3: 人がコツコツに依存せず検知している
- 4: カン・コツに頼って検知している

研修で使用するスライド例

プログラム

1. 工程内品質保証の重要性

- (1) 品質保証の重要性
- (2) 品質保証の手段と有効性
- (3) “自工程完結”による工程内品質保証
- (4) “自工程完結”における着眼点

2. QAネットワーク手法の活用法

- (1) QAネットワークの考え方とモデル
- (2) 工程FMEAとの相違点、併用活用法
- (3) QAネットワークによる改善と標準化

3. QAネットワーク活用のポイントと応用法

- (1) 設計・製造準備段階でのポイント
- (2) 初期流動段階でのポイント
- (3) 量産段階でのポイント

4. QAネットワークの現場想定演習

5. まとめ

QAネットワークの製造ラインへの活用と現場での活かし方

◆QAネットワークを適切に構築することで保証の可視化を実現し品質保証度向上に繋がります。

- ☑ 残念なことに、品質保証レベルが低いため向上するように手を打ちたい。
- ☑ 品質機能展開(QFD)、設計FMEA、工程FMEAに加えてQAネットワークに取り組み品質問題を解決したい。
- ☑ QAネットワークで品質保証度の確認を行い不良発生の未然防止を行いたい。
- ☑ 「発生」と「流出」で評価し工程保証の確かさを確認したい。
- ☑ QAネットワークで品質保証の網を張り、品質を高めたい。

- 1.工程内品質保証の重要性
- 2.QAネットワークの基本
- 3.QAネットワークを活用するポイント

講師

中産連コンサルタント 今野 翼

大手部品メーカーにて顧客対応を主とした品質管理、品質保証業務に携わる。現在は中産連でIATF16949関連の公開研修、認証取得支援等のコンサルティングに従事。
ドイツ自動車工業会(VDA)が定めているプロセス監査の規格VDA6.3の公認トレーナー資格を取得している。

QAネットワークの製造ラインへの活用と現場での活かし方(10/20) 参加要項/参加申込書 ※必要事項をご記入のうえ、切らずにこのままFAXをお送り下さい。

参加費（1名様）	[中産連会員] 36,300円(消費税込) [中産連会員外] 41,800円(消費税込)
申込方法	●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ●ファックスでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。 ※オンライン受講の場合は参加者のメールアドレスが必要です。必ず参加者のメールアドレスをご記入ください。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。
受講までの流れ	<会場受講の場合> 受講票と請求書を開催日の約2〜3週間前に申込責任者宛へ郵送します。 <オンライン受講の場合> ①開催日の約1週間前になりましたら、「参加用URL」「ミーティングID」「パスコード」をメールにてご案内します。 ②テキストと請求書は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。 【オンライン受講の注意事項】 ・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。 ・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。 ・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外のご利用はお断りします。 ・研修の撮影・録音は固くお断りします。
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 ・会場受講の場合：開催日の前日（土日祝日を除く）・当日・・・・・・・・受講料の100% ・オンライン受講の場合：テキスト発送後（開催日の約1週間前）・・・・・・・・受講料の100% ※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 大土井 〒461-8580 名古屋市中区白壁3-12-13 TEL052-931-9826 FAX0120-342-340 e-mail : seminar@chusanren.or.jp

年 月 日

会社名

〒

所在地

TEL

FAX

※オンライン受講を希望される場合は○を付けてください。

オンライン 受講	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記に①点のご記入をお願い致します。 ☐ セミナーなどの関連情報の案内を希望しない
		百万円	人	
中部産業連盟会員(○印をお付けください)		会員 ・ 会員外		